

あかいろぼうしぐみ

2020・11・20



楽しみにしていた 徒歩遠足☆

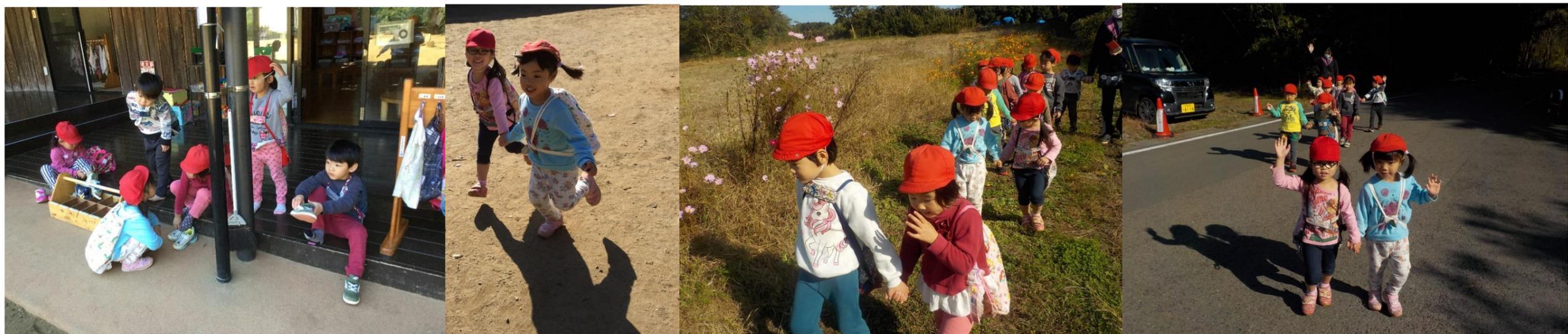
11月に入ってから、部屋に飾ってあるカレンダーを見ながら、毎日「あと〇回寝たら徒歩遠足だね。」とこどもたちと数えながら過ごしてきました。サンドイッチやおにぎり、ピクニックの手あそびをしながら遠足が楽しみに思えるように、お家の人の手作りお弁当をその日は食べることを伝えると「早く食べたいな…」「今日が遠足？」と毎日のように言って楽しみにしている姿がありました。

初めての遠足はドキドキわくわくがいっぱいようです。

靴を履いて元気に出発！！

当日は、12名全員出席することができ、天気も晴天できれいな秋空の一日となりました。

荷物を確認して、お茶を飲んだら、リュックを背負って出発です。走っていき園庭の門の前に保育者より早く並んでいる子、「一緒に手をつなごう」と仲良しのお友達の手を取りながらスキップしている子もいましたよ。



遠足の道は、保育園の周りの畑道や砂利道。今年は3歳だけで散策に行くこともこの日が初めてでした。いつもは頼れて引っ張っていってくれる4、5歳児がいる分早歩きになりますが、この日は、3歳だけの特別な時間。ゆっくりと時間をかけながら3歳のこども達の見つけたもの感じた物事をみんなで見え感じながら歩きました。ススキを見て、「ススキだ！知ってる」「飾ってたね」「光ってるよ」と言っていたり、カラスウリを見て「ここにもあったよ」「またあった」と言っていたりして秋の自然を身近に感じる事ができていました。豊かな自然がある散歩道ならではのですね。こどもたちの知識の中にも秋ならではの言葉が自然と出てきていて散策に行くたびにススキやからすうりを見たり、歌ったり、話をできてよかったです。思いました。



一番の楽しみはお弁当♡

登園時から「私おにぎり持ってきた」「サンドイッチたまごなの」などとお弁当の話をしていました。歩き始めて5分も経たないうちから「お腹空いちゃった」「疲れちゃった」「お弁当食べたいな」「お弁当まだ？」などと話している子がたくさんいて、それほど手作りのお弁当を楽しみにしていました。たくさん歩いてひろばに戻ってきて、手洗いをしっかりして、自分のレジャーシートを好きな場所に広げて食べました。

「おいしい」「バナナ入ってる」「見て！たまご入ってた」などと言いながら夢中で食べる姿はこの日一番の嬉しそうな笑顔や真剣な表情でした。

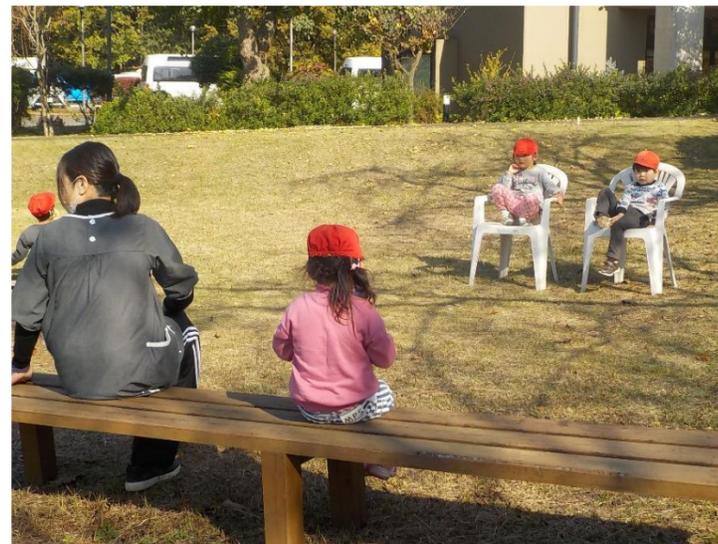
サンドイッチ弁当、おにぎり弁当のご用意ありがとうございました。



まだあそべるの？！

お弁当を食べる前はたくさん走ったりゴロゴロ山を転がり降りたり、みんなで小屋のところで「トン
トン何の音？・・・オオカミの音」の追いかっこをしたりして過ごしました。

お弁当を食べた後も、まだ時間があるので、ひろばであそぶことができることを伝えると「ええー？！
いいの？！」「やったー！まだあそべる」と言いながら嬉しそうにしていました。思いっきりは走らず
にお腹を休めながらたくさんひろばの山の上やベンチであそびました。



寝ているからそっとね・・・

帰りも友だちと話をしながらウキウキで帰ってきていたこどもたち。保育園の前になったので他のクラスは寝ていてあかいろぼうしさんだけ特別の遠足だったこと、静かに保育園に戻ることを伝えると、みんな「しーだよ」と言いながら驚くほど静かに歩いていました。その姿を見た保護者の方や他の保育者からは「静かだね、どうした？疲れちゃったかな？」と聞かれるほどでした。

疲れもあったかもしれませんが、楽しかったから、自分たちだけの特別だったからこそほかのクラスの事、寝ていることをよく理解していつも以上に静かに歩こうと思えたのかもしれないと思いました。また、特養のデイサービスに通っていておみこしを披露する会の時に見てくれた方に出会って話をしたり、家の中から手を振ってくださっていた方がいたり、工場の方が手を振ってくださったり、たくさんの地域の方々との出会いもありました。

たくさん歩いて、いろいろなものや人と出会って、見て感じることができ、3歳だけの特別な遠足になりました。

